

西諸地区総会報告（西諸・小林・えびの地区）

日 時：3月8日（土） 11時30分から約1時間

場 所：今村旅館（小林駅前）

出席者：本部、地区役員総計13名

現況報告：支部総会冊子には15名のメッセージあり、近況報告がなされた。出席者の多くは70歳を超し、その中に師範学校の方が2名おられた。

総会では、あいさつ・祝辞の後、県理事会報告並びに地区木犀会活動報告がありましたが、現職の木犀会員の数が年々減っていることに関して、一抹の寂しさを感じられた。

協議事項の中で、校歌斉唱についての話題が挙がり、女子師範の校歌を削除し、宮崎大学の校歌挿入が提案されましたが、**女子師範の校歌は継続し、さらに宮崎大学（旧校歌）を歌うことでまとまった。**

長寿記念品受賞者が8名おられ、岩元定子さんが代表して受賞された。

県本部説明ではホームページのリニューアルと充実、現況報告、**終身会員制度の周知と加入促進**についての説明がなされた。本部からの支部総会出席については、財政難上の関係で、昨年から1名の出席となったことも説明があったが了解された。

総会後は懇親会が約2時間設定され、会員それぞれの近況報告は時間がつい長くなり、年一回の総会にかける会員の思いが表面化することとなった。それぞれ趣味も幅広く、また、健康づくりや地域での活動など参考になる話が多かった。特に、師範学校経験者二人の話では、人生の先輩ということもあって、皆話に聞き入っていた。2時間の懇親会の時間はあっという間であった。皆さん、この会を心待ちにしておられる様子が伺えた。今後会員の高齢化とともに出会者の減少が懸念されるところである。

その他今年90歳になられる方々の**同窓会冊子**があり、学年世話人がきめ細かに連絡調整をされ労力を惜しまず冊子作りをされていることに対して感謝の言葉が聞かれました。その世話人の**竹井睦雄先生（木犀会顧問）**が先日亡くなられ、後任の人選が必要となったが、後日その結果を本部事務局長に伝えたいとのことであった。

最後に木犀会名簿（卒業生が全員のっているH15年版）が欲しいという要望があったが、本部に在庫があるか、確認したい。

総会の様子

